

(別紙5)

整理番号 2023P-067  
補助事業名 2023年度地域社会及び消費者の安全・安心に資する活動  
補助事業者名 一般社団法人社会応援ネットワーク

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

本事業は、学校や地域（自治会）などで防災教育を進める役割を担った人々に対して、ノウハウを伝えるとともに、実践者のネットワーク化を進めることで、防災教育が効果的に推進され、地域の防災・減災力向上を支援するものである。防災教育実践に関する最新の情報を収集し、整理するとともに、防災教育実践者同士をつなげ、学校、地域を超えて交流し、学び合い、助け合い、課題解決ができるようなコミュニティ形成と発展を促すことを通して、いざという時に自分や周囲の人の身を守ることができる人を増やすことをめざす。

(2) 実施内容

- ①学校現場や地域で防災教育を進める役割を担う人々に困りごとをヒアリング
  - ▶22年度事業で構築したネットワークを生かしてヒアリング調査
- ②「防災教育」推進団体との連携体制の強化
  - ▶22年度事業で収集した情報の共有および効果的広報のための専用サイトづくり
  - ▶オンラインワークショップ等の講師の多様化やプログラム開発
- ③防災教育実践者に向けたオンラインワークショップ、研究会等を実施
  - ▶オンラインでのワークショップ、研究会等（計5回程度を想定）を実施
- ④開発したプログラムやポスターを「ぼうさいこくたい」などのイベントで発表
  - ▶防災教育用プログラミングアプリ、ドローンを活用した防災教材などを開発して発表
- ⑤開発したプログラムを取りまとめた事例集（PDFや動画）の編集・制作
  - ▶事例集や防災ポスターは学校等で活用できるようPDF形式で編集して当団体Webサイトにアップロードしたり、動画化して当団体YouTubeチャンネルに掲載したりして閲覧できるようにする
- ⑥プラットフォームとなる専用サイトとSNS等を連動させた効果的な広報活動
  - ▶経済格差にかかわらず、誰もが「防災」の知識・スキルを得られるという観点から、市町村教育委員会経由で国公立立全小中学校に専用サイトフライヤーを送付し、周知を図る

(別紙5)

2 予想される事業実施効果

本事業によって、全国の防災教育の好事例が集まり、循環していくコミュニティが生まれる。学校や放課後児童クラブ（学童）、地域の防災担当者がそれぞれの地域で実践を進めるヒントやサポートが得られ、全国で災害への備えが進み、災害に強い地域・社会が構築されていく。

3 補助事業に係わる成果物

(1) 補助事業により作成したもの

- ・ 防災教育実践交流会告知フライヤー ※実物添付
  
- ・ 防災教育実践授業案（防災教育実践交流会サイト（WEB）で公開）  
<https://x.gd/eSYaM>
  
- ・ BOUSAI PRESS ※実物はB0判×2枚分の大判ポスターのため縮小版を印刷添付
  
- ・ 能登半島地震被災地記録映像  
<https://youtu.be/PL030yLI-bQ>

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 一般社団法人社会応援ネットワーク  
(イッパンシャダンホウジンシャカイオウエンネットワーク)

住 所： 〒103-0013  
東京都中央区日本橋人形町1-12-11-2304

代 表 者： 高比良美穂  
(タカヒラミホ)

担 当 部 署： 事務局  
(ジムキョク)

担 当 者 名： 元田肇  
(モトダハジメ)

電 話 番 号： 03-6661-6617

F A X： 03-5645-2844

E - m a i l： motoda@shakai-ouen.com

U R L： <https://shakai-ouen.com/>